



絵・針持副校長先生

この絵がついた絵本を読みましょう。

こんげつ 今月のテーマ

ほん よ こころ せいちょう いちにちいちSDGs
本を読んで心を成長させよう！ (1日1SDGs)

「LOVOT文庫の100冊」チャレンジのイベントを2月22日までやります。(少し延長しました。)

「LOVOT文庫の100冊」は、実際には400冊くらいありますが、すべて短くてかんたんに読める絵本です。心の窓をしっかりとあけて、言葉の意味を考えながら読むことで、読んだ人の心が成長する絵本です。まずは15冊からチャレンジしてみましょう。

また、2月28日から「本と音楽のコラボウイーク」のイベントも企画しています。今年度はモーツァルトを特集します。おたのしみに。

がっ
きさうぎ
如月 2月



「本と音楽のコラボウイーク チャレンジシート～モーツァルト編」は、2月28日ころに配布します。

こんげつ 今月の詩

「たましいの歌」

作詞: やなせたかし・作曲: いずみたく
歌: ドリーミングより「一部抜粋」

ぼくたちみんな ひとつずつちがう魂 もっている
魂 同士で話そうよ
言葉なんかは じゃまっけだ
目を見ただけで わかりあう
心と心の 友達さ

(中略)



地球のうえの仲間たち みかけはみんなちがうけど
胸にあふれる血は同じ
言葉なんかは じゃまっけだ
手をとれば わかりあう
心と心の 友達さ

こんげつ 今月の難読漢字!! さて、なんと読むでしょうか?

竜髭菜



答えは裏面にあります。今年度は野菜やくだもの名前をクイズにだしています。

がっ さっか 2月の作家

- ・やなせたかし (1919年～2013年)
- ・松谷みよ子 (1926年～2015年)
- ・斎藤茂吉 (1882年～1953年)

好評のため引き続き～懐かしい教科書シリーズ第22弾～

『南に帰る』石井 睦美 作



* 光村ライブラリーより(平成12年～13年 六年生の教科書に掲載)

「ぼく」は、日本に来ていた「セルジオ」という名前のブラジル人と仲良くなります。人と仲良くなるのに、どこの国の人とか、年齢が近いとかはなれているとか、そんなことは関係ないと、「ぼく」は思います。

セルジオという名の青年のおじいさんは 70年以上も前に日本からブラジルへ渡ります。その時の苦勞は計り知れないものだったかもしれません。

文章に書かれていない言葉の余韻が伝わってくるすてきなお話です。ぜひ読んでみてください。

表紙の漢字クイズの答え

竜髭菜



は、「アスパラガス」と読みます。これは難しいですね。ほかにもアスパラガスには違う漢字が使われています。どれも意味が違います。難読漢字辞典などで調べてみましょう。



こんげつ 今月のSDGs

(持続可能な17の開発目標)

いちにちいちぜん いちにち 一日一善・一日1SDGs

今月は、これらの番号の課題について考えてみましょう。

- ・節分
- ・日本初の天気図
- ・世界友情の日



...などがあります。



こんげつ 今月のSDGsクイズ

このままだと、今世紀末には、地球の温度は何度上がると思う?

- ①約1℃
- ②約3℃
- ③約5℃



「大人も知らない SDGsなぜにクイズ図鑑」 笹谷光秀 著 2021年 宝島社より 抜粋

正解は③です。2100年までには、温暖化はさらにスピードアップして、気温は最大で5℃も上がると予想されています。その結果、北極や南極の氷がとけて、海面が上昇したり、生き物がすみかを失うなど、温暖化は地球に様々な悪影響をおよぼします。



たとえば、こんなことからやってみましょう!

- 「宿題をやる」「本を読む」「あいさつをする」
 - 「手あらいやうがいをする」「体を元気に動かす」
 - 「給食をおいしくいただく」「友達と仲良くする」
 - 「ふわふわ言葉をつかう」「まちのよいところをみつける」「そうじをする」「ごみを分別する」「もしものときに備える準備をする」「みんなで使う場所を大切にする」「おうちの人の手伝いをする」「水を大切にする」「植物や動物を大切にする」「つかわない電気を消す」……こんなありふれたことも、私たちの未来を変える SDGsの課題につながります。
- 「これなら自分にもできる!」と思うものが一つでもあれば、今日からさっそくやってみましょう。
- 合言葉は、「いちにちいちぜん いちにち 一日一善・一日1SDGs」です。**

1日1SDGs!

